

## 代理人受任届(様式記載見本)

【書類名】代理人受任届  
【提出日】令和〇〇年〇〇月〇〇日  
【あて先】特許庁長官 殿

### 【事件の表示】

【出願番号】国際登録第1234567号

### 【手続をした者】

【住所又は居所】15 chemin des Coiombettes 1131 GENÈVE 10 Suisse  
【氏名又は名称】PASSIFLORE Société Anonyme

### 【受任した代理人】

【識別番号】〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
【住所又は居所】東京都千代田区霞が関3-4-3  
【氏名又は名称】国際 太郎

### 【提出物件の目録】

【物件名】代理権を証明する書面 1  
又は  
【包括委任状番号】〇〇〇〇〇〇〇

- (注1) 【受任した代理人】欄に(【識別番号】)を記載した場合であっても【住所又は居所】の記載の省略はできません。
- (注2) 本件出願が事後指定の場合は、【出願番号】の欄に「〇〇〇〇年〇〇月〇〇日に事後指定が記録された国際登録第〇〇〇〇〇〇号」のように記載してください。
- (注3) 【手続をした者】欄は、国際登録簿に記録された文字と同一の文字で記載してください。
- (注4) 【受任した代理人】欄は、受任した代理人の住所(居所)及び氏名(名称)を記載してください。
- (注5) 弁護士及び外国法事務弁護士を社員とする弁護士・外国法事務弁護士共同法人が代理人として手続を行う場合、【受任した代理人】欄の【代表者】の次に【代理関係の特記事項】を設け、「業務を執行する社員は弁護士 〇〇〇〇(氏名)」と記載してください。複数人いる場合、項目は繰り返さずに名前を列記ください。
- (注6) 外国語で作成した代理権を証明する書面には翻訳文を添付してください。
- (注7) 包括委任状を援用する場合であって、包括委任状番号が通知されていないときには、【包括委任状番号】の欄に代えて、【物件名】の欄を設けて、「代理権を証明する書面」と通数を記載し、その次に【援用の表示】の欄を設けて、「令和〇〇年〇〇月〇〇日提出の包括委任状を援用する。」と記載し、「包括委任状提出書の写し」を添付してください。